

福祉にいがた

Fukushi Niigata

2024
第866号 10月号

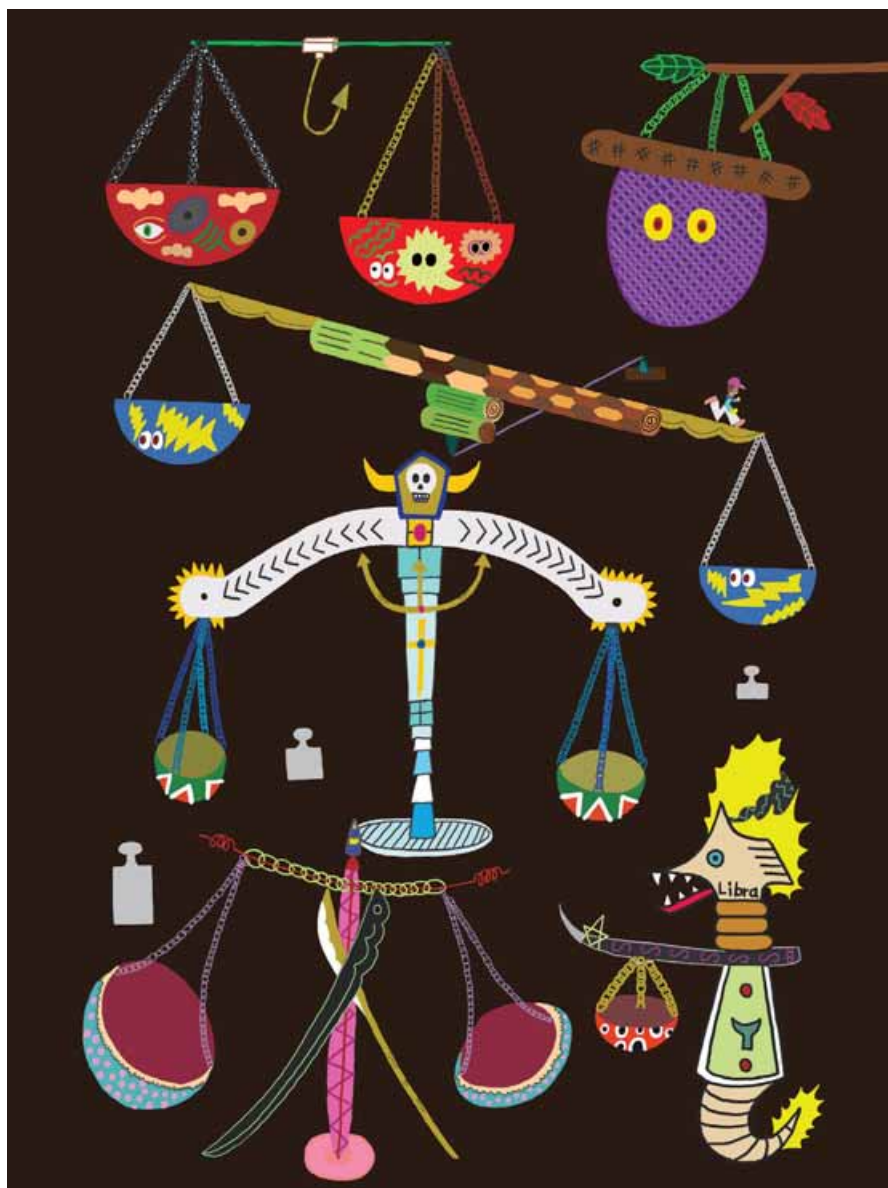
CONTENTS

巻頭特集

斬新な数式アート、未来つなぐ——長岡

(2~4面)

● 福祉の現場——出所者の福祉を支援 ● 福祉戦士「アワセロン」活躍



〈作者一言〉 個性的な形や魂を持つ天秤は公正と平等を表している
絵 「天秤座」 作・久保田 学（聖籠町）

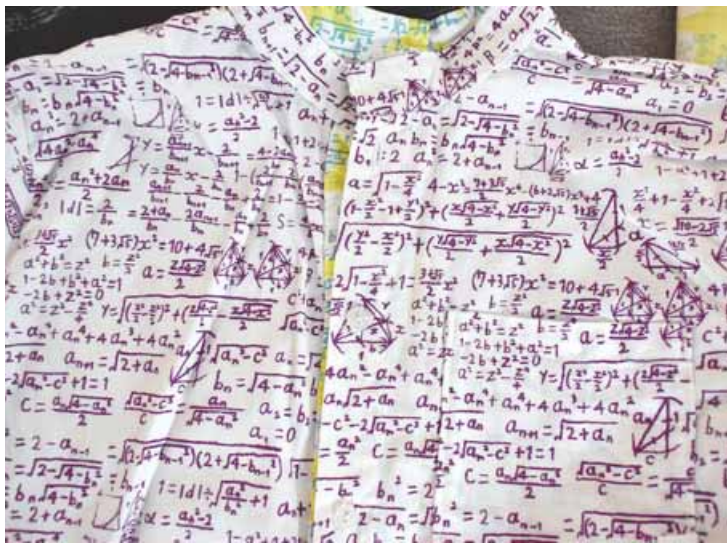


社会福祉
法人

新潟県社会福祉協議会

<https://www.fukushiniigata.or.jp>

斬新 ユニーク 数式アート



日向さんが描いた数式を模様にしたシャツ

アーティスト ヒュウガ
Artist Hyuga

馬場 日向さん =長岡市=

細かな文字列 不思議な魅力 シャツなど 布製品彩る

Tシャツや長袖シャツ、布製バッグなどにプリントされたボーダー柄、のようなライン。よく見ると、細かくて複雑な数式だ。この数式を書いているのが20代前半の馬場日向さん。長岡市。自宅の机に向かい、数式を書く日々を送る。これらの数式が、あるデザイナーの目に留まり、ファッション商品化された。「Artist Hyuga」の名前で活動を始めて3年目。県内で展示販売を積み重ねるうち、今は熱心なファンもいる。不思議な魅力を放つ数式デザインに触れてみた。

8月下旬の午後、母の裕子さんから自宅2階の日向さんの部屋に案内された。蒸し暑い中で扇風機も付けず、机に向かって数式を書き続けていた日向さん。長さ4センチほどの短くなった鉛筆を、親指と人差し指ではさんで器用に動かしながら、手を休め、口元を緩めて迎えてくれた。優しいまなざしが印象的だった。

巻頭特集
「数式を書いているところ

生きる

ろの写真を撮らせてください。お母さんと一緒にの写真も」。そんな求めに、こくりとうなずいてくれた。なぜ、4センチほどまで短くなった鉛筆を使い続けるのか。日向さんの答えは「まだ書けるから」。そんな日向さんの記録の1つとして、裕子さんは長さ1センチを切るまで使い続

け、爪先ほどになった鉛筆を大切に取っている。

◆ 日向さんは、母親の裕子さん、2歳下の大学生の弟の3人暮らし。

日向さんがなぜ、数式と数学に没頭するようになったのか。自分から話さない。裕子さんも分からない。

「数式を書き込んでいる時間、数学の本を読んでいる時間、ばーっとして考えている時間も含めると、1日10時間以上は部屋で数式と数学の世界を楽しんでいるようです」

外出はあまりしない。ただ、東京大学数学科出身の元数学科教員、黒岩秩子さんとの数学談義が楽しみなようで、月に1度、1人で黒岩さんの住む南魚沼市浦佐へ出掛ける。

黒岩さんは以前から「日向さんの数式は難しくて、私にも分からないのよ」と話す。それでも、日向さんは黒岩さんを訪ねるのが楽しみという。

数式びっしり、母「美しい」 SNSで反響、商品化へ

◆ ◆
日向さんは幼少期からこ
だわりが強く、変化を受け
入れるのが苦手だった。そ

の一方で、独創的なもの作
りや自然の中での遊びが大
好きで感性も豊か。好きな
ことへの集中力は並外れて

いた。そんな日向さんに
とって保育園や学校は心安
らぐ場にならなかった。行
き渋りが続き、笑顔が消え
ていった。

小学4年の時、広汎性発
達障害の診断を受ける。小
学5年の冬から中学3年間
は完全不登校を選択。中学
からフリースクールを利用
しながら通信制高校へ。

を失わず、日向が幸せであ
るために強い覚悟で不登校
を選択しました」と語る。
それでも中学校の担任を
はじめ、日向さんを理解し
受け入れてくれる大人に恵
まれ、少しずつ自分らしさ
を取り戻していった。
通信制高校3年のころ、
日向さんの部屋で裕子さん
が目にしたのは1枚のプリ
ントの裏紙だった。数式が
小さな文字でびっしり。
「なんて美しいの」
そうつぶやいた裕子さん
はこっそり、スマホで撮影
し、SNSに上げた。

これが2021年4月か
ら、ユニークな数式アー
ティスト「Artist
Hyuga」として活動す
るきっかけになった。
東京で活躍して、現在は
柏崎市に住むファッション
デザイナー、小川結布^{ゆうこ}好さ
んとの縁ができたのだ。
小川さんは「数式の美し
さや繊細さを大勢に伝える
ため、アパレルにしたいと
思った」と、それらを使っ
たテキスタイル（アパレル
関連の布）を制作。そこか
ら長袖シャツ、Tシャツな
どを商品化した。
遠目には細かな模様にし
か見えない。近づくると√や
（）、三角形と補助線、X、
Y、Zなど、数式だと分か
る。素人目には何を意味し
ているのか、分からない。
分からないから、洋服の模
様の数式が不思議な味わい
に見える。



日向さんと母の裕子さん

好きなこと没頭の性格 難解数式は独学か



数式デザインのシャツと布バッグ



サイフやシャツ

高校卒業時を裕子さんが
振り返る。「日向が日向ら
しくいられる進路がなかつ
たため、覚悟を持ってアー
ティストの道を選んだ」

（へ4ページへ続く）

自室の机に向かい、数式を書く日向さん



Artist Hyuga名乗る 1日10時間、数学楽しむ

母は思う

日向の未来は 数式がつなぐ

(3ページから続く)
その後、裕子さんと仲間が中心となって、数式デザインのアパレル商品展示販売会を長岡市内で開いた。

続いて、小千谷市や新潟市でも開催した。
今年10月5日も販売会を開く。長岡市の千秋が原ふるさとの森のアトリウムで

のイベント会場のマルシェでシャツや小物を展示販売し、日向さんも売り場に立つ。時間は午前10時30分～午後3時。

販売会での日向さん



「こうした販売会を通じて、日向は確実に成長している」と裕子さん。
口数の少ない日向さんだが、販売会を重ねるうち「いかがですか?」「ありがとうございます」と客に話しかけるようになった。さら

に客の方から「頑張ってるね」「気に入ったわ」と日向さんへ励ましの言葉を掛けてもらえるようになった。
裕子さんは「数式を通じて、日向が社会や人とながり、自信を持てるようになった」と目を細める。

◆ ◆
小川さんの全面協力を得て、商品はネットサイトでも販売されている。

初めて数式のプリントを見て「美しい」とつぶやいた裕子さん。同時に、こうも感じた。

「数式は日向の未来につながっている」

日向さんは鉛筆を動かしながら続ける。ひたすら、無言のまま。

Artist Hyugaの
オンライン
ショップは
こちらから



日向さん関連の
SNS 投稿を
まとめた
「Lit.Link」は
こちらから



機関誌「福祉にいがた」と「オアシス21 福祉にいがた」合併号 広告募集

新潟県社会福祉協議会は機関誌として「福祉にいがた」を毎月発行しています。年12回のうち、8月と12月、3月は長寿社会振興を目指す総合情報誌「オアシス21」と「福祉にいがた」との合併号となっています。

発行部数は「福祉にいがた」が1万2千部、「オアシス21」「福祉にいがた」合併号が1万7千部です。

これら機関誌は県内の市区町村社会福祉協議会をはじめ、小学校から大学までの教育機関、保育園、図書館、公民館などに送られ、多くの県民の皆様からご覧いただいています。

社会福祉法人新潟県社会福祉協議会機関誌広告基本料金表

区分	大きさ	掲載料	カラー
全ページ(裏表紙)	縦25.5cm×横17cm	14万円	18万円(20万円)
半ページ	縦12.5cm×横17cm	7.5万円	10万円(12万円)
2 段	縦10cm×横17cm	6万円	8万円
1 段	縦5cm×横17cm	3万円	4万円

*消費税別 *版下代は広告主負担 *カラーのカッコ内は裏表紙料金
問い合わせ 新潟県社会福祉協議会 企画広報課 ☎025 (281) 5613

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償 ボランティア活動保険



新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類感染症に変更されたことに伴い、「特定感染症重点プラン」を廃止して2つのプランとします。

保険金額・年間保険料（1名あたり） 団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン
保険金の種類			
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術保険金	入院中の手術	65,000円
		外来の手術	32,500円
	通院保険金日額	4,000円	
	特定感染症	補償開始日から補償 ^(*)	
賠償責任の補償	地震・噴火・津波による死傷	×	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円

商品パンフレットは
コチラから



(ふくしの保険
ホームページ)

*特定感染症についても10日間の免責期間がなくなり、補償開始日から補償対象となります。
なお、令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は補償対象外となりました。

<重要>

- ◆ 基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆ 年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆ 中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆ 途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償 (傷害保険)

福祉サービス総合補償 (傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03(3581)4667

受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

第四北越証券と明治安田AM

ファンド収益5127万寄付

県社協など3団体と県へ

投資信託「にいがた未来応援日本株ファンド 日本株ファンド」（愛称・にいがたの架け橋）を設定・運用する明治安田アセットマネジメント（AM、東京）と、販売する第四北越証券（長岡）が9月5日、新潟県社会福祉協議会と新潟県母子寡婦福祉連合会、新潟県看護協会の福祉3団体と県に、信託報酬の一部、計約3973万円を寄付しました。寄付金は教



第四北越証券と明治安田AMからの寄付金贈呈式

育格差の解消や低所得者層への生活支援、住民の健康と福祉の増進などに使われます。

さらに、両社は県に「にいがた未来応援グローバル株式ファンド」（愛称・グローバルにいがた）の信託報酬から1154万円を贈呈しました。

今年の寄付総額は約5127万円となりました。

福祉3団体への贈呈式は、新潟ユニゾンプラザ（新潟市中央区）で行われ、第四北越証券の今村博社長と、明治安田AMの中谷友行社長が「寄付は4700人を超える顧客のおかげなので、大切にお使いください」などあいさつ。

県社会福祉協議会の竹内希六会長は「寄付により、多くの子どもたちが可能性や夢を広げられる」などと感謝。県母子寡婦福祉連合会と県看護協会の代表も謝意を述べました。

第74回新潟県民福祉大会 10月29日に新発田市で開催

母子及び父子並びに寡婦福祉法施行60周年を記念して「第74回新潟県民福祉大会」（主催：県、県社会福祉協議会、県共同募金会、新発田市、新発田市社会福祉協議会）を開催します。

社会福祉功労者を表彰する式典と、神奈川歯科大学副学長の槻木恵一（つきのき・けいいち）氏を講師にお迎えし、記念講演を行います。



昨年の「県民福祉大会」

■期日：令和6年10月29日（火）

■場所：新発田市民文化会館

■内容

▶ 式典

社会福祉功労者に対し県知事表彰、県社会福祉協議会長表彰、県共同募金会長表彰を行います。

▶ 記念講演

神奈川歯科大学副学長の槻木恵一氏を講師にお迎えし、ご講演をいただきます。

■問い合わせ

新潟県社会福祉協議会 総務管理課

▶ 電話：025-281-5520



県社協 HP
こちらから

新潟県社協

検索

災害時はSNS活用

県社協主催の「広報研修会」

窄口講師 平時から複数発信を

県内の市町村社会福祉協議会の広報担当などを対象にした令和6年度「市町村社協 広報研修会」（新潟県社協主催）が9月4日、オンライン方式で開かれ、県内16社協から約30人が参加しました。

講師は、デザインなどを業務とする「Printコードデザイナー」代表兼チーフデザイナーの窄口真吾（さくちまご）さんが一昨年、昨年と同じく、兵庫県三田市か



県社協主催の広報研修で、今年も兵庫県三田市からオンラインで広報と社協への思いを講義した窄口真吾講師＝9月4日

らオンラインで務めました。窄口さんは社協勤務経験があり「福祉を支える方々を支えたい」がモットーです。

テーマは「社協に求められる広報とは」災害対応も視野に。この中で「レイアウト講座」「災害対応を見学したSNS・HPの活用」などを学びました。

「災害対応を見学したSNS・HP」で、窄口講師は「災害時対応のためにフェイスブック、インスタグラムの両方を平時から使って情報発信しておくべきだ」などと述べました。

また「社協の存在」について「社協の存在が災害時だけ知られるのではなく、社協であることを常に伝えるべきだ」と呼び掛けました。その理由として「社協はこれほど地域のことを思っ、地道に活動しているのに、それが十分に知られていないから」と語りました。

麻薬覚醒剤大麻

乱用防止へ運動 10～11月 県が展開

10月1日～11月30日の2カ月

間は全国一斉に「麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動」の期間です。新潟県をはじめとする各都道府県と厚生労働省は今年も薬物乱用の根絶へ向け、薬物乱用の害悪を訴え、県民の意識向上を目指します。



期間中、新潟県はホームページで広報するほか、ポスター掲示、パンフレット配布などを通じて運動展開に努めます。

乱用が問題の主な薬物は麻薬、覚醒剤、大麻、シンナー、危険ドラッグです。特に大麻はゲートウェイ・ドラッグと呼ばれる、他の薬物使用のきっかけになる恐れが強いとされます。薬物乱用は大切な脳に悪影響をもたらし、ダメージを受けた脳は決して元に戻りません。

大麻での全国の検挙者数は7年連続で増え、過去最多を更新しています。中でも30歳以下の検挙者数は全体の6割を占めており、若者への大麻の浸透が深刻となっています。

薬物の乱用は、乱用者本人の健康問題だけでなく、犯罪につながりかねず、本人はもとより、家族や社会に及ぼす影響が計り知れません。

こうした悲劇や不幸を防ぐと、県は運動を通し、薬物乱用の危険性や害悪を広く県民に知らせていく方針です。



赤い羽根 情 報

令和6年度共同募金公告

社会福祉法第119条に基づき新潟県における令和6年度共同募金計画について、次のとおり公告します。

令和6年10月 社会福祉法人 新潟県共同募金会 会長 佐藤 明

1 募金募集の期間

- 一般募金 令和6年10月1日から令和6年12月31日まで
- 地域歳末たすけあい募金 令和6年12月1日から令和6年12月31日まで
- NHK歳末たすけあい募金 令和6年12月1日から令和6年12月25日まで
- テーマ型募金 令和7年1月1日から令和7年3月31日まで

2 募金の目標額 469,907千円

一般募金 365,638千円 地域歳末たすけあい募金 72,769千円 NHK歳末たすけあい募金 8,500千円 テーマ型募金 23,000千円

3 配分の範囲

新潟県内において、社会福祉事業、更生保護事業その他の社会福祉を目的とする事業を実施する者(国、及び地方公共団体を除く)とする。

4 配分の計画及び変更

配分要望のあった次に掲げる事業に対し、募金実績の範囲内において配分を行う。

(1) 一般募金の配分

①広域配分計画

●県広域社会福祉団体

(単位：千円)

配 分 先	配分予定額	使 途 内 容
新潟県社会福祉協議会	5,364	県民福祉大会等
新潟県母子寡婦福祉連合会	300	県母子寡婦福祉大会
新潟県保育連盟	300	保育所問題研究委員会
新潟県身体障害者団体連合会	640	県身体障害者福祉大会等
新潟県老人クラブ連合会	369	市町村老連女性セミナー
新潟県肢体不自由児協会	230	ふれ愛作品展
新潟県保護司会連合会	300	研修事業等
新潟県民生委員児童委員協議会	503	研修事業等
新潟県災害ボランティア調整会議	300	研修事業等
新潟県精神障害者家族会連合会	270	福祉フォーラムの開催
新潟いのちの電話	468	電話相談員養成事業
新潟県里親会	300	県里親大会等
新潟県聴覚障害者協会	200	北信越ろうあ者体育大会

●県広域社会福祉施設

配 分 先	配分予定額	使 途 内 容
メイプルかめだ	1,184	車両の購入
デイホームやちほ	1,500	車両の購入
きずな工房	1,500	車両の購入
あさひナーシングセンター	1,443	車両の購入
モス・コーラデイホーム	1,500	車両の購入
ワークセンター花笑み	1,500	車両の購入
坂戸楽生園	1,500	車両の購入
白鳥荘	1,500	車両の購入
愛らんど畑野	1,357	車両の購入
サウスクラブ	1,500	車両の購入
希望の園	2,000	厨房カウンターリニューアル工事
しんぞこども園	1,179	遊技室インプラス工事
みどり保育園	2,000	施設床の修繕工事
たんぽぽ	2,000	リハビリ農園倉庫の設置
深沢保育園	1,350	屋外遊具設置工事
みやざわ苑	800	排泄サポートリフトの購入
桑の里	1,230	厨房用冷蔵庫・冷凍庫購入
ピュアハウス	2,000	エアコンの入替
百華保育園	967	給食用昇降機の入替工事
加茂新田保育園	441	業務用冷凍冷蔵庫の購入
さわやか	2,000	倉庫改築工事
やすらぎ	2,000	給湯設備改修工事
そよかぜ	1,624	厨房設備入替工事
百花園	1,177	ベッドマットの購入
やすらぎの里	2,000	電動ベッド購入

●社会福祉協議会地域活動用車両

配 分 先	配分予定額	使 途 内 容
上越市社会福祉協議会	1,500	車両の購入

●地域活動支援センター

配 分 先	配分予定額	使 途 内 容
地域活動支援センターピュアはーと他12団体	2,830	研修・交流事業等

●児童養護施設等就労支援

配 分 先	配分予定額	使 途 内 容
児童養護施設等に在籍する生徒等	4,000	運転免許取得費

●地域活動支援助成

配 分 先	配分予定額	使 途 内 容
美穂の里	299	里親子支え合い事業
南区たすけあい・ぱる	98	居場所カフェ備品整備事業
ふぁみりり	473	子育て家庭への訪問支援

●障害者支援施設車両

配 分 先	配分予定額	使 途 内 容
障害者支援施設	3,000	車両の購入

●テーマ型募金支援

配 分 先	配分予定額	使 途 内 容
福祉団体等	3,000	活動費

●その他

配 分 先	配分予定額	使 途 内 容
災害等準備金積立金	13,500	災害時の活動積立金
災害見舞金	1,000	火災・水害の見舞金等
共同募金運動推進費	66,310	運動推進のための経費

●赤い羽根ポスト・コロナ社会に向けた福祉活動応援助成

配 分 先	配分予定額	使 途 内 容
福祉団体等	3,000	活動費等

②地域配分計画

配 分 先	配分予定額	使 途 内 容
地域福祉団体、社会福祉協議会など	48,747	高齢者への支援
	10,539	障害児(者)への支援
	23,770	児童・青少年への支援
	5,290	課題を抱える人への支援
	131,486	その他

(2) 地域歳末たすけあい

配 分 先	配分予定額	使 途 内 容
地域福祉団体、社会福祉協議会など	30,700	高齢者への支援
	1,654	障害児(者)への支援
	2,148	児童・青少年への支援
	1,200	課題を抱える人への支援
	37,067	その他

(3) NHK歳末たすけあい

配 分 先	配分予定額	使 途 内 容
福祉団体・難病患者支援団体など	8,500	車両整備等

(4) テーマ型募金

①あったか雪募金

配 分 先	配分予定額	使 途 内 容
除雪ボランティア団体等	3,000	除雪資材の購入等

②新テーマ型募金

配 分 先	配分予定額	使 途 内 容
福祉団体等	20,000	活動費等

※ 詳細な事業内容については赤い羽根データベース
はねっと(<https://hanett.akaihane.or.jp/>)をご覧ください。



赤い羽根 情報

「支える人を支える」ために

赤い羽根共同募金スタート

10月1日、今年も「赤い羽根

共同募金」が全国一斉にスタートしました。第78回となる共同募金の県内目標額は4億6990万7千円で、募金は来年3月31日までです。

お寄せいただいた募金はお住まいの町のさまざまな福祉活動、防災・減災のために活用されます。今年も温かい善意とご

協力をお願いします。

中央共同募金会が制作したポスターⅡ写真Ⅱには「支える人を支える募金」とのメッセージが記されています。

さらに「自分の町で困っている人たちが必要とするのは人のチカラ、支える人の存在」であるとして、赤い羽根共同募金が困っている人を支える活動資金



に使われることをアピール、募金の大切さを訴えています。共同募金運動は「つながりをたやさない社会づくり」あなた一人じゃない」を全国共通助成テーマに展開されます。

ウオロクHDが県共募へ

**募金百貨店P
116万寄付**

「募金百貨店プロジェクト」第13弾（実施期間5月6日～6月30日）で集まった募金約116万円を新潟県共同募金会へ贈る贈呈式が8月23日、新潟市中央区の株式会社ウオロクホール

ディングス（HD）本社で行われました。

このプロジェクトはスーパーのウオロク各店舗で対象商品のサントリー飲料を購入すると1本につき1円が共同募金に寄付される仕組みです。

贈呈式ではウオロクHDの本多伸一社長が新潟県共同募金会の佐藤明会長へ寄付金116万2970円の目録を手渡ししました。本多社長は「今年は能登半島地震やさまざまな自然災害が発生しています。子ども食堂も大きくクローズアップされ、それぞれの地域社会で困難に向き合っている方々のために役立ててほしい」とあいさつ。

佐藤会長は「これまでの寄付総額は1092万8510円となり、貴重な浄財をありがとうございます。地域福祉のほか、感染症や物価高騰により、困窮したり孤立したりしている人を支援する活動にも役立てたい」と述べました。

写真Ⅱ募金百貨店プロジェクトで集まった募金贈呈式であいさつする本多伸一ウオロクHD社長（左から2人目）

NPO「身寄りなし問題研」所属

支え愛戦士アワセロン活躍

身寄りなし問題や地域共生社会づくりをアピールする、福祉のヒーロー「支え愛戦士 アワセロン」が新潟市内のイベントに登場し活躍中です。8月末の週末、

新潟市中央区の万代シテイで行われたイベントにも出演。ステージでのパフォーマンスを通して、身寄りなし問題について考えることの大切さを訴えました。

新潟 各種イベントに登場 地域共生社会訴える



ステージで寸劇を披露するアワセロン[㊟]とシングルライダー



子どもらとの写真撮影に応じるアワセロン

アワセロンは、NPO法人「身寄りなし問題研究会」(新潟市中央区)の須貝秀昭代表が、福祉の課題について訴えるにも「まずは注目してもらおうことが大切」と考案しました。名称の「アワセロン」は人と人が「力を合わせる」ことや「幸せ」からひねり出しました。着用スーツは専門の会社に発注したそうです。

先日のイベントステージでは「支え愛戦士 アワセロン」について、進行役が「孤独や孤立の身寄りなし問題を解決するヒーローです」と紹介。初めに、ささえあいを否定する「孤独戦士 シングルライダー」が登場し「孤独は悪か? 全て自己責任だ」と主張。寸劇の形で、アワセロンが「1人はみんなの問題。世代を越えてつながる社会、地域共生社会を目指す」とシングルライダーを説き伏せ、ささえあいの大切さをアピール。観客の拍手を集めました。

ステージの後、アワセロンらは子どもらとの写真撮影にも応じていました。アワセロンにふんしていた、身寄りなし問題研の須貝秀昭代表は真夏の日中だっただけに、スーツを脱ぐと滝のような汗。それでも「観客の反応がよく、身寄りなし問題や地域共生社会を考える大切さを伝えられた」と笑顔でした。

認知症のこと、ひとりで悩んでいませんか? ~お気軽にご相談ください~

**新潟県認知症
コールセンター**

相談電話

025-281-2783

にいがたなやみ

【所在地】〒950-8575 新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階(来所相談も可)
【相談時間】月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く) 9:00～17:00

—福祉の現場で働く人たちに
思いを聞きました—

ひらべり
平栗 華代さん

—新潟県委託事業—
新潟県地域生活定着支援
センター 副センター長



受託：新潟県社会福祉士会
新潟市中央区上所2-2-2
新潟ユニゾンプラザ3階
☎ 025 (281) 6010

事務所

新潟県地域定着支援センター。あまり聞き慣れない名称だが「一言で言えば、司法と福祉の架け橋になる」と活動しています。

刑務所など

の矯正施設入所中の受刑者や、刑事司法手続き段階の被疑者の中には、福祉の支援が必要な高齢者や障害者が少なくない。その人に合わせた、適切な支援が十分でない、出所後に地域で暮らすことが困難になりがちという。



啓発のため各地で講演活動

出所者の地域復帰支援

スが必要かを聞き、支援を進めていきます」

地域定着支援センターが全国で発足したのは、身寄りがなく服役を繰り返した累犯障害者が引き起こした2006年の事件がきっかけ。明らかになった司法と福祉の連携不足を補おうと、厚生労働省が09年から整備を開始。新潟では県が公益社団法人「新潟県社会福祉士会」に委託。会内にセンターが設置された。

現在、5人いる相談員の中で、センター長に次ぐ副センター長として、県内外を走り回り、支援活動けん引している。

県内の矯正施設は新潟刑務所（新潟市江南区）と新潟少年学院（長岡市）。例えば新潟刑務所の受刑者がセンターの支援を望み、さらに出所後は他県へ帰住したいとなれば「その県のセンターに連絡し、支援準備

を進めてもらいます。逆に

他県の矯正施設に入所中で出所後に新潟県内の帰住を望めば、私たちが面会に向いて支援準備をします。私の場合、北海道や鹿児島へも出向きました」。

具体的にどんな支援を行うのか。

まず「コーディネート業務」として、対象者に面接してニーズの把握や必要な福祉サービスの確認、居住地・施設の選定など。次に「フォローアップ業務」として、対象者が地域でより良い生活を送れるよう必要な手続きの同行

支援、アドバイスなど。さらに「啓発業務」などもある。福祉的支援が必要な人がセンターの支援を受けた場合の再犯率は高齢者で約6割、障害者で約4割減ったという調査もある。

「再犯防止は保護観察所の所管事項で、私たちは福祉目的です。再犯防止を掲げているわけではありません」

と力を込める。しかし、結果的に再犯防止に奏功しているのは論をまたない。

大学卒業後、イギリスの障害児の施設で1年間、ボランティアとして活動。福祉への関心を膨らませた。「中でも司法の福祉分野に興味があった」そうで、7年前に入職した。

「出所しても地域で安心して暮らすには福祉サービスばかりでなく、地域が受け入れてくれる姿勢も大切です。矯正施設から出所したとはいえ、普通の高齢者や障害者と思い、自然に接してほしい」

これまでも「受刑者や出所者に会って怖くないか」と良く聞かれるという。

「会ってみれば、普通の高齢者であり、普通の障害者です。特別なことはなにもありません」

こうした出所者を地域に受け入れることの大切さを訴え、県内各地で講演するなど、啓発活動にも力を入れている。

「地域福祉マンガ大賞」募集中

必10月31日着

3部門、既に応募作

チラシの絵、担当職員が描く

新潟市西区社会福祉協議会が10月31日必着で全国公募している「地域福祉マンガ大賞」には、県内外から応募作品が集まり始めています。作品のエントリー先となる「ボランティア」「自分らしさ」「食」の3部門

すべてに応募があったそうです。締め切りまでの応募状況が注目されます。マンガ大賞には大賞1作品に副賞10万円、部門賞の計3作品に副賞3万円が贈られます。

今回の地域福祉マンガ大

賞のチラシは、西区社協でマンガ大賞を担当する職員が描いており「プロ並みの出来栄え」と話題です。

チラシを描いたのは広報などを担当する中澤理絵副主査です。今年4月に市社協本部から西区社協に異動、マンガ大賞の担当となりました。イラストを描ける職員を探したものの、見

新潟西区社協



「地域福祉マンガ大賞」特設サイト



中澤理絵副主査

る職員を探したものの、見

福祉の店 パレット情報

パレット新潟店営業日

2024年		10月						
日	月	火	水	木	金	土		
		1	2	3	4	5		
6	7	8	9	10	11	12		
13	14	15	16	17	18	19		
20	21	22	23	24	25	26		
27	28	29	30	31				

営業時間 11:30～16:30 □…は休業日

つからず。「少しなら私がイラストを描けます」と、約4時間を掛けパソコンで描いたそうです。

チラシの女性が手に載せているのは新潟市社協のマスコット「きりりん」です。

さらに、西区社協のジャージと、市が定めた西区カラーのオレンジ色のネームホルダーを着けています。「社協らしさが出るよう、こだわりました」

中澤さんは子どもの頃から少女マンガが好きで、作品を真似て描くようになったそうです。

編集後記

日曜日の昼においしいラーメンを食べようと、新潟市の古町へ出かけた。人気店だけあって長く待たされたが、その味に満足し、帰宅のため地下駐車場へ戻った。ところが、駐車券がない。どこを探しても見つからない。

諦めて管理室へ向かった。開業時間からの料金支払いを覚悟し「駐車券を無くしました」と伝えた。すると、職員が「何時に入りましたか?」。午前10時半頃と答えると「駐車券が落ちていたと届け出があり、その入場時刻です。きつとこれです」と手渡してくれた。

うれしかった。その日の心は、お目当てのラーメンを食べてアツプ。駐車券が見つからず大幅ダウン。拾った人が届けてくれたと分かり、再び大幅アップ。乱高下だった。

駐車券を届けてくれた人に心の中で感謝した。自分も誰かが喜ぶことをしよう。今回の恩人へのお返しにつながるかと信じて。

(佐)

この機関誌は、赤い羽根共同募金の助成を受け発行しています。

発行所／社会福祉法人 新潟県社会福祉協議会
新潟市中央区上所2-2-2ユニゾンプラザ
☎ 025-281-5584
発行人／関原 貢
定 価／5 円（会員の購読料は会費に含む）

福祉にいがた
令和6年10月1日発行（毎月1日発行）
印刷／島津印刷株式会社